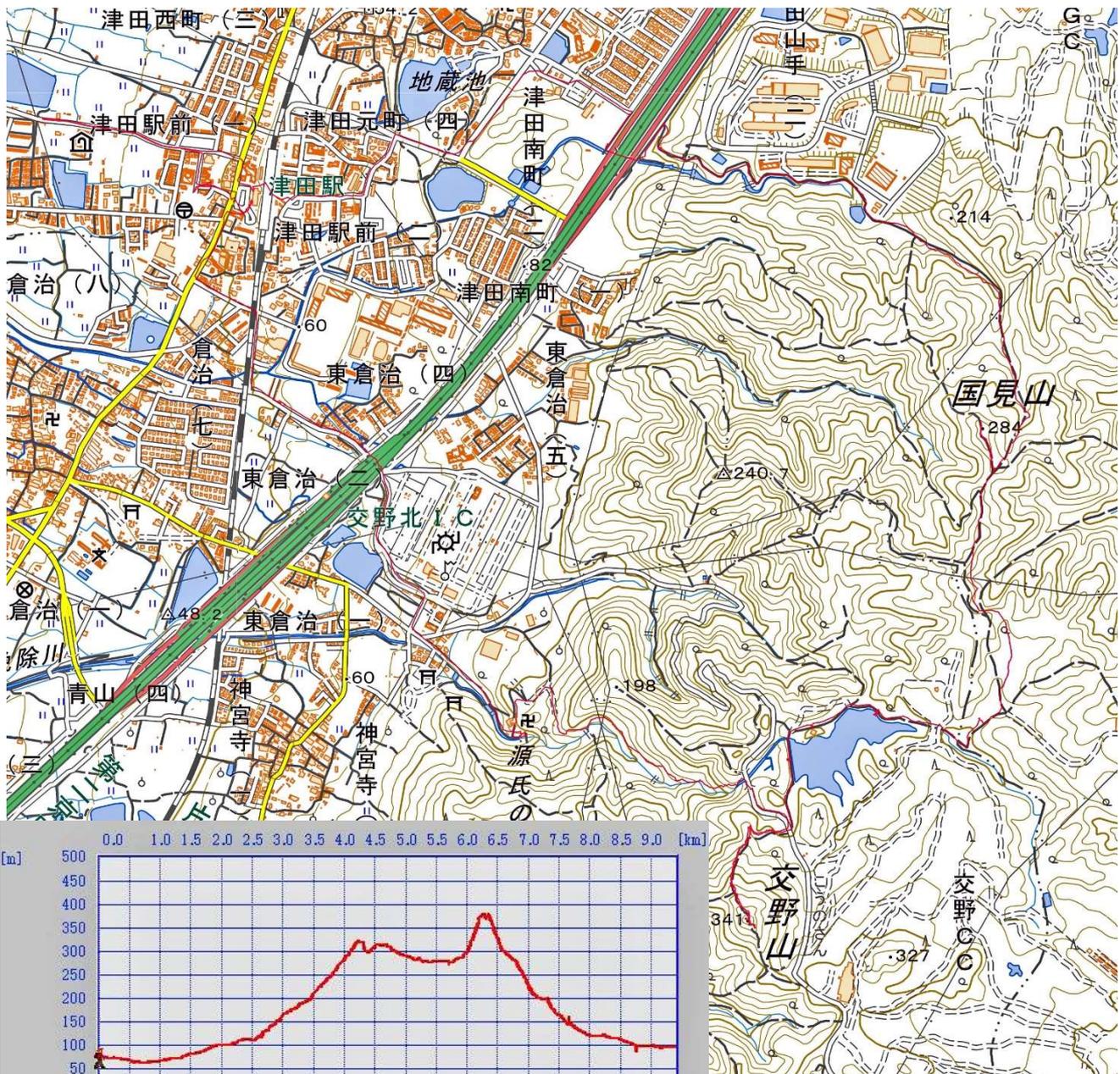


2022年3月27日(日)晴 生駒山地「交野山」 単独行

コース距離：9.6 km、 所要時間：3時間58分(休憩含む)

コース：JR津田駅(10:15)～(10:31)道間違ひ引き返し～
(10:38)津田駅～(10:59)国見山登山口～(11:42)国見山～(12:06)白旗池
～(12:19)交野山登り口《食事休憩》(12:29)～(12:30)交野山登山口～
交野山登山口～(12:45)交野山山頂(12:53)～(13:08)源氏の滝口～
(13:34)源氏の滝～(13:46)枚方変電所～(14:13)津田駅

*山行軌跡



*行程グラフ

山行記：

交野山には2007年10月に初めて来て西田氏（ヤマレコで知り合いに）に案内してもらい歩いて以来何回か来ている。

GPSで歩いた軌跡を残せることも教えて頂いた、2008年からGPSを購入して軌跡を残している。

今回は、自宅からJRで一駅乗って、バスを乗継JR津田駅に来た、駅前から真すぐに歩き出すが前には山の姿がない、間違いに気づき駅に引き返す。

駅前の左側に駅裏へ抜けられる細い道を見つけて進んで行く、他にも山を歩かれると思われる二組を見つける。

国見山登山口まで迷いながら私が一番先にたどり着いた、衣服調整している間に一組が来られて行く、大回りをして（正規ルート）国見山山頂への案内板を見つけ登って山頂に。

枚方から高槻市京都方面が望めるが島本町は梶原尾根で奥側しか見えなかった、登り口まで引き返し交野山を目指して行く。

湿原の道を抜けていく途中で水芭蕉が咲いているのが観ることが出来た、白旗池のほとりにでて「いきものふれあい館」の前に野鳥情報が掲載されて多くの野鳥が居ることが判った。

白旗池を回り込み交野山登山口手前で食事休憩を摂ってから交野山を目指して登って行き15分程で山頂の大岩に出会う。

登って来た道に戻り車道に沿って下り、源氏の滝への降り口から下って行く、右足の膝の痛みが増してきて思うようには歩けないが要約滝に出ることが出来た。

滝からはゆっくりと下って行き津田駅に到着し、バスを乗り継いで阪急高槻まで戻った。



国見山登山口



国見山山頂



国見山からのパノラマ



奥の山が交野山

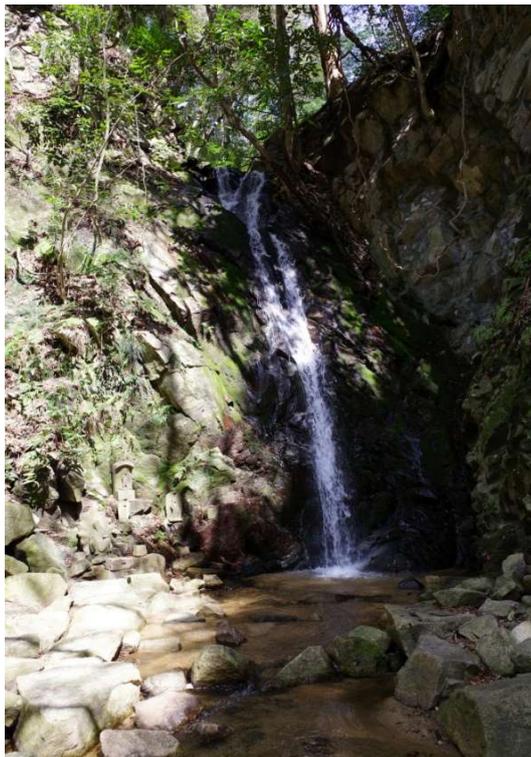
水芭蕉



白旗池と水仙



交野山山頂の
大岩



源氏の滝